

令和8年度 公社情報共有システム（ASP）の運用について

横浜市建築保全公社では業務効率化、生産性の向上を目指し「情報共有システム（ASP）」の利用を推進しています。

【対象工事】

◇発注者指定型 予定価格2,500万円(税抜)以上の建築工事(電気設備工事、機械設備工事を除く)

※施工期間1か月未満、その他ASPの活用が非効率と判断する場合は除く

◇受注者希望型 発注者指定型以外の工事

【成績評定】

ASP利用の場合 加⁺点: +1点(発注者指定型、受注者希望型とも)

ASP未利用の場合 減⁻点: -1点(発注者指定型のみ)

※工事請負会社の責によらない場合は、減点対象から除く

【費用負担】

発注者指定型は設計時に積上げ計上し、受注者希望型は設計時に積上げ計上しない場合、最終契約変更時に対応します。

【運用開始時期】

令和8年4月1日以降の公告分より